

PG12 都道府県での共有・協議
15:15～16:35（80分）

PG13 共有・まとめ・研修の振り返り
16:40～16:45（5分）

進行 鈴木智敦（名古屋市総合リハビリテーションセンター）

2日間で、学んだ内容

- 1 . 「ケアマネジメント基礎」コース
- 2 . 「地域づくり」コース
- 3 . 「OJT・人材育成体系」コース
- 4 . 「自治体職員」コース

このプログラムのねらい（目的）

2日分の各コースの内容でそれぞれ参加者が異なるため、まずは情報共有が主たる目的

②今後・今年度研修への導入or検討課題、ポイント等を各内容ごとに上げておき、都道府県に戻ってからの具体的な検討・対応等につなげる。

このプログラムの流れの概略

進め方（90分） 15:15～16:45 / タイムキーパーを決めてください

1 . PG12 都道府県での共有・協議（15:15～16:35：80分）

導入・説明 全体 20分

各コース主担当講師からまとめ（ポイント）を全体に共有含む 12分（3分×4）

情報交換 ブ레이크アウト 60分

・各コース報告とこれから（13分×4）

・検討・議論の整理とまとめ（8分）

都道府県の参加人数により適宜調整を

全体へ戻り、PG13へ

移動・予備時間5分

2 . PG13 全体 まとめ・振り返り（16:40～16:45：5分）

全体のまとめ

情報交換（ブレイクアウト後）の進め方：都道府県単位

●情報交換の進め方（概ねの流れ・時間配分） 合計 60分

各受講コース別報告・ポイント

7分

質疑及び各都道府県へ戻って活かすべき内容

5分

13分 × 4 = 52分

4 1 2 3の順番で実施

検討・議論の整理とまとめ

8分

8分

ここまでの段階での議論内容を整理・まとめ

自県に戻ってからの工程等について

それぞれのコース別内容は概ね2日間で実施しているため、ポイントを絞って報告をする。

各都道府県へ戻って活かせる内容、今後検討すべき事をまとめる。

時間になると全体共有に切り替わります。

指示がある場合はチャットを通じて行います。

4 「自治体職員」コース

コース内容の報告（7分）

質疑及び各都道府県に戻って活かすべき内容（5分）

1 「ケアマネジメント基礎」コース

コース内容の報告（7分）

質疑及び各都道府県に戻って活かすべき内容（5分）

2「地域づくり」コース

コース内容の報告（7分）

質疑及び各都道府県に戻って活かすべき内容（5分）

3「OJT・人材育成体系」コース

コース内容の報告（7分）

質疑及び各都道府県に戻って活かすべき内容（5分）